



平成 27 年度

東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業 公開セミナー

「地域の特色ある埋蔵文化財活用事業」



定住までの長い道のり

— 縄文時代早期・前期 —

日時：2016(平成28)年1月10日(日) 10:00~16:30

場所：横浜市開港記念会館 講堂 横浜市中区本町1丁目6番地

縄文時代のムラのように



イラスト 伊野正人

この公開セミナーは東京・神奈川・埼玉の埋蔵文化財関係財団連携事業として、平成20年度から実施しています。三都県に所在する財団が行った発掘調査を踏まえた上で、考古学的な研究成果を発表することにより、埋蔵文化財関係財団の役割や業務について、皆様のご理解を深めていただくことを目的としております。

今回は、縄文時代の早期から前期を主体としたテーマを設定しました。いわゆる縄文海進と呼ばれる地球温暖化の時期にあたります。その様な環境のなかでの縄文人たちの生活の具体像を描き、その文化的様相の一端を探って行きます。

※内容・申込みは裏面をご参照ください。

名称 東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業
 公開セミナー「定住までの長い道のり-縄文時代早期・前期-」
 主催 (公財)かながわ考古学財団
 共催 (公財)東京都スポーツ文化事業団
 東京都埋蔵文化財センター
 (公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団
 日時 2016(平成28)年1月10日(日)10:00~16:30
 会場 横浜市開港記念会館 講堂
 横浜市中区本町1丁目6番地
 参加費 無料
 申込み 定員470名(応募者多数の場合は、申し込み先着順)



..... **午前**

趣旨説明 「定住までの長い道のり-縄文時代早期・前期-」 かながわ考古学財団 天野賢一
基調報告1 「縄文時代早期の定住化への過程を探る」 東京都埋蔵文化財センター 鈴木啓介
基調報告2 「縄文早期・前期貝塚から生活様式の変化を探る」 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 古谷 渉

..... **午後**

講演 「地球環境の変化と縄文文化」 国立歴史民俗博物館 工藤雄一郎氏
基調報告3 「かながわの縄文早期~前期を探る」 かながわ考古学財団 井辺一徳
基調報告4 「縄文時代早期・前期における植物資源利用を探る」
 明治大学研究・知財戦略機構 佐々木由香氏
ミニシンポジウム 「定住化までの長い道のり-縄文時代早期・前期-」

〔申込にあたって〕

- ・応募者多数の場合は、申し込み先着順となります。
- ・原則として定員に達した場合、または12月28日を締め切りとさせていただきます。申込期間が過ぎた際のお申し込みについては、お問い合わせください。
- ・受講希望者が複数名の場合は、全員の氏名・連絡先も明記して下さい。
- ・当日は、返信された受講通知または返信葉書をご持参ください。

〔申込方法〕

1. かながわ考古学財団ホームページの「催しもの参加申込みフォーム」、2. メール、3. 往復葉書 4. ファクシミリのいずれかをお選びください。

いずれも ①行事名「三都県公開セミナー」 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号を明記してお申し込み下さい。申込みされた方には、受講可否の通知をお送りします。

1. かながわ考古学財団ホームページ <http://kaf.or.jp/> (「催しもの参加」・「申込みフォーム」)
2. メール かながわ考古学財団 普及事業アドレス fukyu@kaf.or.jp
 (件名に「三都県公開セミナー」と明記して下さい。その他は葉書に準じて①~⑤を表記して下さい。)
3. 往復葉書 返信の宛名面に返信先の住所・氏名を記入して下さい。
4. ファクシミリ 返信先のファクシミリ番号を明記して下さい。

※ファクシミリでお申し込みの場合、受領のご連絡はいたしません。通信トラブルによる不達の場合には受付できませんのでご注意ください。

〔申込み先〕 公益財団法人かながわ考古学財団 野庭出土品整理室「三都県公開セミナー」係宛

〒234-0056 横浜市港南区野庭町1660 FAX045-842-9904 【問合せ先】 かながわ考古学財団 野庭出土品整理室 電話 045-842-9888
 平日(年末年始を除く) 9:00~16:00(12:00~13:00を除く)